

第153回本試験目標  
日商簿記3級  
直前ヤマ当て模試

資格★合格クレール

担当講師: 山田和宗(公認会計士)

# 第1問

## 1. ICカード

(借) 旅 費 交 通 費	23,000	(貸) 仮 払 金	35,000
消 耗 品 費	9,000		
雑 費	3,000		

## 2. クレジット売掛金および消費税

(借) 現 金	139,320	(貸) 売 上	179,000
ク レ ジ ッ ト 売 掛 金	54,000	仮 受 消 費 税	14,320

## 3. 貸倒れの発生

(借) 貸 倒 引 当 金	140,000	(貸) 売 掛 金	500,000
貸 倒 損 失	360,000		

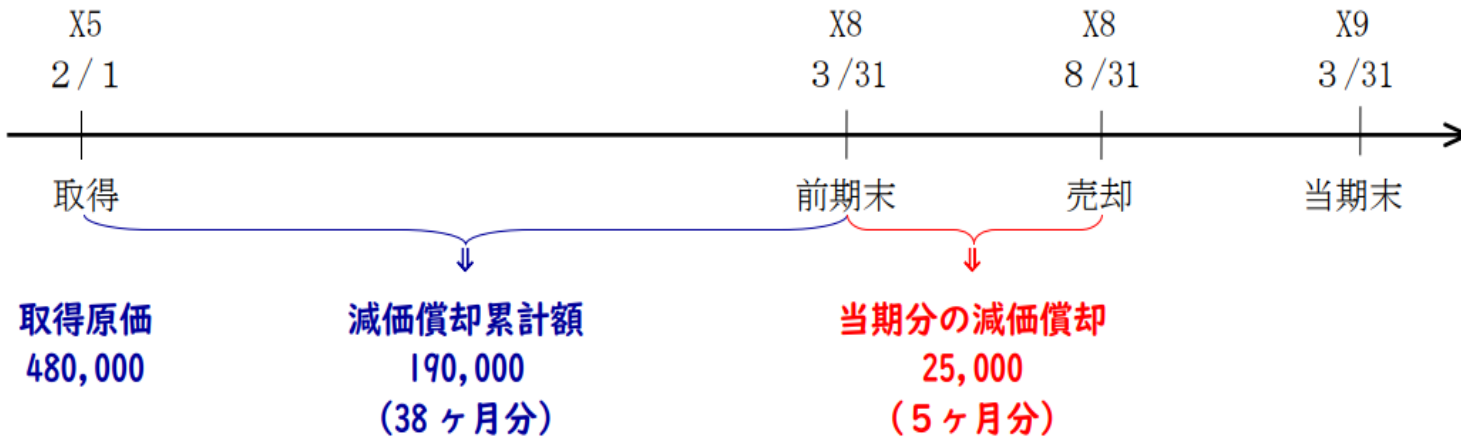
#### 4. 固定資産の売却

(1) 当期首から売却時点までの減価償却

(借) 減 価 償 却 費	25,000	(貸) 備品減価償却累計額	25,000
---------------	--------	---------------	--------

(2) 売却自体の会計処理

(借) 備品減価償却累計額	215,000	(貸) 備 品	480,000
未 収 入 金	160,000		
固 定 資 産 売 却 損	105,000		



## 5. 敷金、家賃の支払いなど

(借) 差 入 保 証 金	1,440,000	(貸) 普 通 預 金	2,040,000
支 払 家 賃	360,000		
支 払 手 数 料	240,000		

# 第2問

## 商品有高帳

(移動平均法)

商品 A

月日	摘要	受入			払出			残高			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
11	1	前月繰越	200	400	80,000				200	400	80,000
	6	仕入	200	420	84,000				400	410	164,000
	10	売上				160	410	65,600	240	410	98,400
	13	仕入	240	430	103,200				480	420	201,600
	15	仕入戻し				80	430	34,400	400	418	167,200
	20	売上				220	418	91,960	180	418	75,240
	23	売上戻り	20	418	8,360				200	418	83,600
	24	仕入	200	424	84,800				400	421	168,400
	28	売上				140	421	58,940	260	421	109,460
	<b>30</b>	<b>次月繰越</b>				<b>260</b>	<b>421</b>	<b>109,460</b>			
			860		360,360	860		360,360			

(先入先出法によった場合)

(1) 商品Aの次月繰越高

・ 200個 : 24日仕入分 → @424×200個 =	84,800
・ 60個 : 13日仕入分 → @430×60個 =	25,800
	<hr/>
	110,600
	<hr/> <hr/>

(2) 売上総利益

① 売上高

10日売上分 : @690×160個 =	110,400
20日売上分 : @700×220個 =	154,000
23日売上戻り : @700×△20個 =	△14,000
28日売上分 : @705×140個 =	98,700
	<hr/>
	349,100
	<hr/> <hr/>

② 売上原価

前月繰越80,000 + 当月純仕入高(84,000 + 103,200 - 34,400 + 84,800) - 次月繰越110,600 = 207,000

③ 売上総利益

売上高349,100 - 売上原価207,000 = 142,100

# 第3問

## 1. X9年5月24日時点における売掛金明細表・買掛金明細表の一部推定

### 合計試算表

X9年5月24日

借方	勘定科目	貸方
:	:	:
3,170,000	売掛金	2,100,000
:	:	:
1,950,000	買掛金	2,600,000
:	:	:

### 売掛金明細表

	5月24日	5月31日
京都商店	¥ 300,000	( ¥ )
大阪商店	( )	( )
神戸商店	450,000	( )
	( ¥ )	( ¥ )

### 買掛金明細表

	5月24日	5月31日
千葉商店	¥ 200,000	( ¥ )
茨城商店	( )	( )
埼玉商店	180,000	( )
	( ¥ )	( ¥ )

## 2. X9年5月25日から31日までの取引に基づく仕訳

### (1) 5月25日

#### ① 手付金充当による仕入

(借) 仕	入	60,000	(貸) 前	払	金	60,000
-------	---	--------	-------	---	---	--------

#### ② 当座仕入

(借) 仕	入	50,000	(貸) 当	座	預	金	50,000
-------	---	--------	-------	---	---	---	--------

#### ③ 給料支払い

(借) 給	料	420,000	(貸) 所	得	税	預	り	金	25,000				
					社	会	保	険	料	預	り	金	22,000
					当	座	預	金	373,000				



(2) 5月26日

① 手形仕入

(借) 仕	入	160,000	(貸) 支 払 手 形	160,000
-------	---	---------	-------------	---------

② 掛仕入

(借) 仕	入	495,000	(貸) 買 掛 金 ( 千 葉 )	180,000
			買 掛 金 ( 茨 城 )	165,000
			買 掛 金 ( 埼 玉 )	150,000

③ 手形による貸付け

(借) 手 形 貸 付 金	300,000	(貸) 当 座 預 金	294,000
		受 取 利 息	6,000

(3) 5月27日

① 掛売上

(借) 売掛金 (大阪)	146,000	(貸) 売	上	326,000
売掛金 (神戸)	180,000			

② 掛返品 (仕入返品)

(借) 買掛金 (茨城)	12,000	(貸) 仕	入	13,500
買掛金 (埼玉)	1,500			

③ 電子記録債権の発生

(借) 電子記録債権	190,000	(貸) 売掛金 (大阪)		190,000
------------	---------	--------------	--	---------

④ 備品 (商品の陳列棚) の購入

(借) 備	品	240,000	(貸) 現	金	240,000
-------	---	---------	-------	---	---------

⑤ 本月分家賃支払い

(借) 支払家賃	112,500	(貸) 当座預金		112,500
----------	---------	----------	--	---------

(4) 5月28日

① 手形売上

(借) 受取手形	170,000	(貸) 売上	170,000
----------	---------	--------	---------

② 掛売上

(借) 売掛金(京都)	135,000	(貸) 売上	135,000
-------------	---------	--------	---------

③ 手形代金の決済

(借) 支払手形	150,000	(貸) 当座預金	150,000
----------	---------	----------	---------

④ 掛代金支払い

(借) 買掛金(千葉)	137,000	(貸) 当座預金	457,000
買掛金(茨城)	200,000		
買掛金(埼玉)	120,000		

(5) 5月29日

① 掛代金回収

(借) 現	金	580,000	(貸) 売掛金 ( 京都 )	195,000
			売掛金 ( 大阪 )	160,000
			売掛金 ( 神戸 )	225,000

② 掛代金支払いとして約束手形の振出し

(借) 買掛金 ( 茨城 )	130,000	(貸) 支払手形	130,000
----------------	---------	----------	---------

③ 掛返品 ( 売上返品 )

(借) 売	上	12,000	(貸) 売掛金 ( 京都 )	5,000
			売掛金 ( 大阪 )	3,000
			売掛金 ( 神戸 )	4,000

(6) 5月30日

① 電子記録債務の発生

(借) 買掛金 ( 埼玉 )	120,000	(貸) 電子記録債務	120,000
----------------	---------	------------	---------

② 本月分水道光熱費支払い

(借) 水道光熱費	26,000	(貸) 当座預金	26,000
-----------	--------	----------	--------

(7) 5月31日

① 当座預金預入れ

(借) 当座預金	225,000	(貸) 現金	225,000
----------	---------	--------	---------

② 約束手形の回収

(借) 当座預金	200,000	(貸) 受取手形	200,000
----------	---------	----------	---------

③ 手付金の支払い

(借) 前払金	40,000	(貸) 現金	40,000
---------	--------	--------	--------

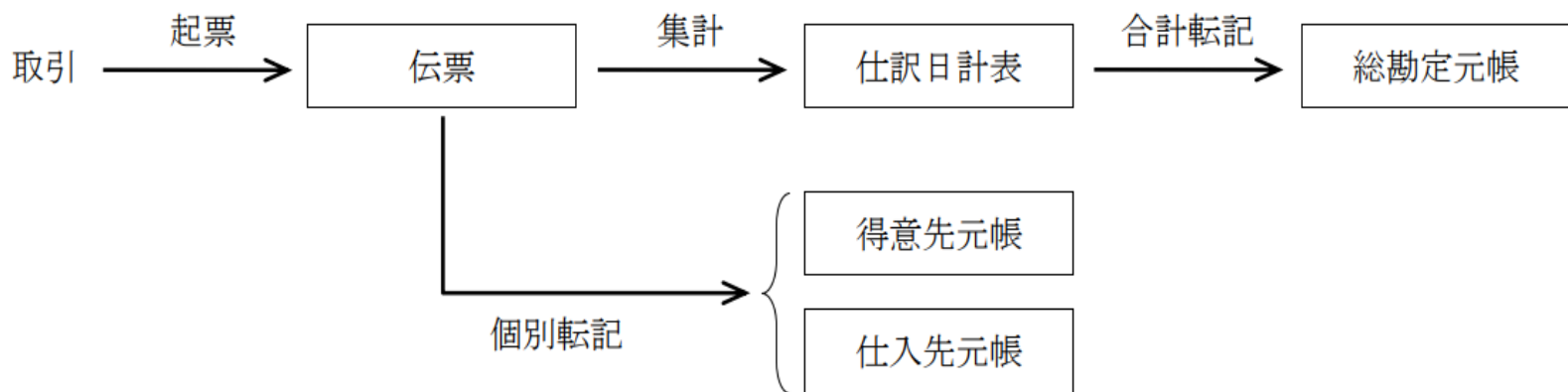
④ 定期預金の更新

(借) 定期預金	502,500	(貸) 定期預金	500,000
		受取利息	2,500

⑤ 借入金の返済および利息の支払い

(借) 借入金	900,000	(貸) 当座預金	936,000
支払利息	36,000		

# 第4問



※ 通常、総勘定元帳に転記する際の摘要欄には「仕訳日計表」、  
補助元帳に転記する際の摘要欄には各伝票の名称を記入する。

<u>入金伝票</u>	No.101
売掛金 (博多商会株式会社)	¥30,000

<u>入金伝票</u>	No.102
売掛金 (株式会社宮崎商店)	¥26,000

<u>入金伝票</u>	No.103
建 物	¥400,000

<u>入金伝票</u>	No.104
受取利息	¥12,000

<u>振替伝票</u>	No.301
支払手形	¥50,000
当座預金	¥50,000

<u>振替伝票</u>	No.302
仕 入	¥46,000
買掛金 (岡山商事株式会社)	¥46,000

<u>出金伝票</u>	No.201
買掛金 (岡山商事株式会社)	¥14,000

<u>出金伝票</u>	No.202
買掛金 (広島物産株式会社)	¥27,000

<u>出金伝票</u>	No.203
支払家賃	¥40,000

<u>出金伝票</u>	No.204
消耗品費	¥7,000

<u>振替伝票</u>	No.303
仕 入	¥60,000
買掛金 (広島物産株式会社)	¥60,000

<u>振替伝票</u>	No.304
固定資産売却損	¥100,000
建 物	¥100,000

# 第5問

## 資料 I 決算整理前残高試算表

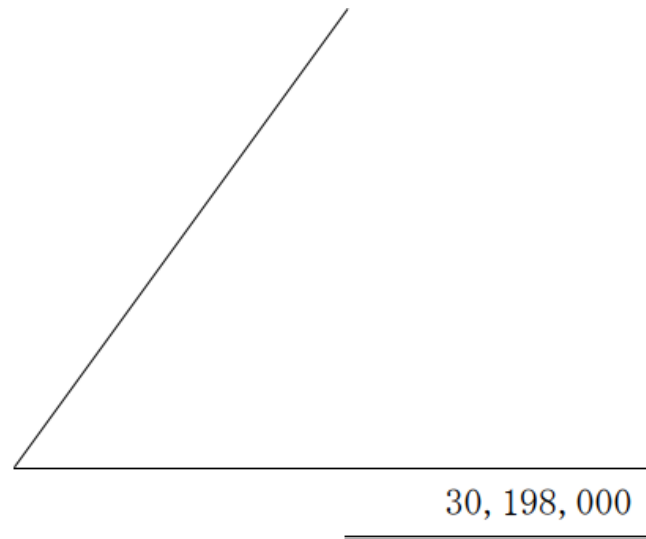
### 決算整理前残高試算表

X9年3月31日

現金	257,700	支払手形	864,300
現金過不足	9,400	買掛金	677,700
当座預金	1,999,900	借入金	3,600,000
受取手形	1,066,800	仮受消費税	1,900,000
電子記録債権	980,000	貸倒引当金	43,500
売掛金	713,200	減価償却累計額	3,150,000
繰越商品	879,000	資本金	4,000,000
建物	7,500,000	利益準備金	100,000
備品	2,700,000	繰越利益剰余金	807,500
仮払金	200,000	売上	14,281,000
仮払法人税等	360,000	受取手数料	144,000
仮払消費税	720,000	受取家賃	630,000



仕	入	8,469,000
給	料	3,047,000
通	信	600,000
支	払	387,000
租	税	156,000
消	耗	45,000
支	払	108,000
		30,198,000



## 資料Ⅱ 未処理事項等

- (1) 決算日において、現金過不足¥9,400の原因をあらためて調査した結果、通信費¥16,000の記入もれが判明した。残りの金額は原因が不明であったので、適切な処理を行う。
- (2) 仮払金は、株主に対し、繰越利益剰余金を財源とする配当金を支払った際に計上したものである。配当に伴い利益準備金を¥20,000積み立てることも決議されているが、未処理となっている。

### 資料Ⅲ 決算整理事項

- (1) 期末商品棚卸高は¥810,000である。
- (2) 受取手形、電子記録債権および売掛金の期末残高に対して、貸倒実績率2%により貸倒引当金を設定する
- (3) 建物および備品の減価償却は、次の条件にもとづいて行う。  
建物：定額法、残存価額は取得原価の10%、耐用年数30年  
備品：定額法、残存価額ゼロ、耐用年数6年
- (4) 通信費で処理した84円切手600枚と、租税公課で処理した収入印紙¥30,000が未使用となっているため、これらを貯蔵品勘定に振り替える。
- (5) 家賃は、毎年同額を1月1日に向こう1年分として受け取っており、本年も同額を受け取っている。
- (6) 支払保険料は、X8年10月1日に向こう1年分を支払ったものであり、未経過分を適切に処理する。
- (7) 借入金は、X9年1月1日に期間1年、利率年4%で借り入れたものである。利息は元本返済時にまとめて支払う。
- (8) 消費税は税抜方式で処理している。
- (9) 当期分の法人税等が¥600,000と計算されたので、仮払法人税等との差額を未払法人税等として計上する。

(商品関係)

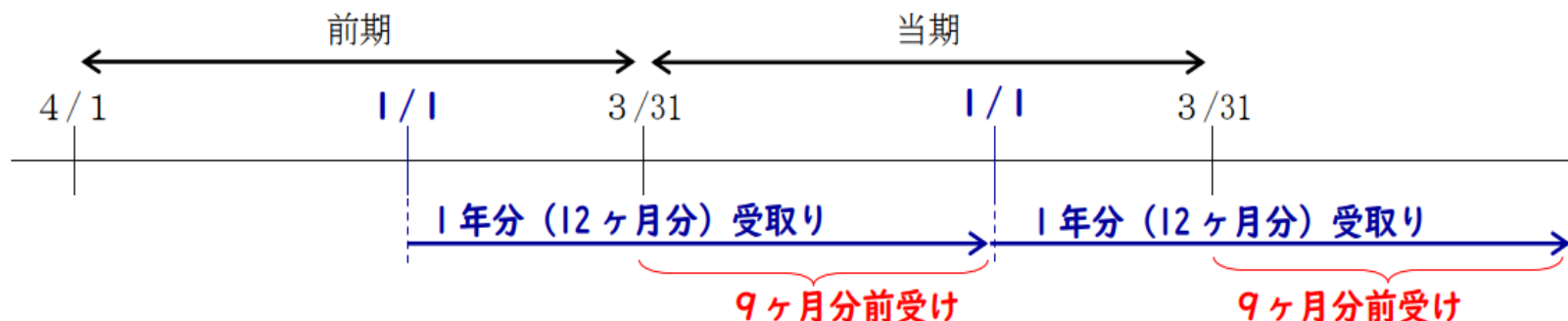
期首商品棚卸高 879,000	売上原価 8,538,000
当期商品仕入高 8,469,000	期末商品棚卸高 810,000

決算整理後における仕入勘定の残高  
→ P/Lの「売上原価」として表示

決算整理後における繰越商品勘定の残高  
→ B/Sの「商品」として表示

決算整理前における仕入勘定の残高

(受取家賃の前受分)



(繰越利益剰余金)

決算整理前の繰越利益剰余金 807,500 - 配当など 220,000 + 当期純利益 845,800 = 1,433,300